

MTM 導入・構築セミナー感想文

医院名 : 川原歯科医院(徳島県美馬市)

実施日 : 2012年08月23日(木)・24日(金)

<以下、河原歯科医院 HP より>

第3回 MTM セミナー

8月23日、24日と山形県酒田市日吉歯科診療所の歯科衛生士 徳本さんにお越しいただいて第3回MTMセミナーを行いました。生涯にわたるお口の健康を守るためには、お口の状態を比較するための規格性のある検査を実施し、う蝕と歯周病がどうして発症し歯を失う原因となるのか？どうしたら予防できるのか？を詳しく理解することが大切になります。川原歯科医院のスタッフが歯科医師レベルの知識を、患者さんが歯科衛生士レベルの知識を持つことができると考えています。今回は、口腔内写真とレントゲン撮影の位置づけの規格性についてと、サリバテストを通してカリエスリスクをどのように患者に伝え、適切な予防プログラムを立案していく流れを勉強しました。患者さんどう向き合っていくかの医療人としての生き方を強く感じたセミナーでした。



感想

伊庭裕子

徳本さんのセミナーは今回で二回目でした。毎回、日吉歯科診療所川原歯科との違いを発見することが出来ます。今回の発見は、デンタルの規格性が日吉歯科診療所と違うところが多く、同じだと思っていたので、とても驚きでした。川原歯科医院では以前からデンタルや口腔内写真の規格性の統一が問題となっていました。この9月から予防部では規格性統一の取り組みが始まります。規格性もそうですが、川原歯科では日々様々な決まり事やルールが出来るので、きちんと守れるよう個人ではなくチームや部署間で確認し合いながら日々の診療をしていきたいと思っています。

井川志乃

衛生士さんのセミナーということで、受付の私には関係ないのでは？と最初は思っていたのですが、だんだん徳本さんの話術に引き込まれている自分に気付きました。日吉歯科さんについては、少し耳にした事があるくらいで詳しくは知りませんでした。今回お話を聞いて、院長先生やスタッフの方全員がすごく熱意を持って仕事をしている感じを受けました。果たして、私はここまで仕事に対して熱意を持っているのだろうか？と考えさせられ、今後の仕事に対しての意識が少し変わるように思います。

吉永あゆみ

今まで、予防部のスタッフが患者さんにどのように説明しているのかを聞く機会がなかったのですが、今回のセミナーで私たち他部署のスタッフが患者さん役となり実際に患者さんに話すように説明してくれてとても良い体験ができたと思います。口腔内の状態は人によって全然違うし、患者さんいろいろなタイプの人がいらっしゃるので、全員に理解してもらえるように説明するのはとても難しいなあと感じました。また、スタッフそれぞれ苦手な分野、得意な分野があるなあと感じました。スタッフ間で協力して苦手な分野を補えるような環境になればいいなと思います。

兼本奈津美

今回徳本さんのセミナーを受けて日頃予防部がどういう説明をしているのか聞いたことがなかったので、聞けてよかったです。PHOTOやレントゲンの規格性にしてもうちとは規格性がちがっていたので今回セミナーをせっかくうけたので日吉歯科の規格性でとろうと思いました。治療部はPHOTO全体をとることはないので、患部の頬側と舌側とかはとることが多いので、そのときでも規格性を意識してとりたいと思いました。

原亜由実

徳本さんのセミナーは2回目ということで、前回に引き続きたくさんのお話が聞けてとても勉強になりました。今回はMTMに加えて、photo、X-rayの規格性についてお話、ご指導いただきました。規格性について全員で見直すことはなかなかないので、とてもいい機会になったと思います。photoにしてもX-rayにしても基準を一定にすることによって前のものとの比較がしやすく、変化もわかりやすくなるので規格性の大切さを改めて実感しまし

た。徳本さんから撮影の仕方などたくさんアドバイスをいただいたので、さっそく実践してみたいと思います。また、徳本さんが普段患者さんにどのように接しているのかや、今までの体験談など、とても興味深いお話も聞きました。今回のセミナーで学んだこと、感じたことをこれからに生かして、質を高めていきたいです。お忙しい中ありがとうございました。

山田沙由梨

今の私には、唾液検査を受けて頂いても3千円分の価値がある説明はできていない、どのように説明したらいいのか考えていたところだったので、今回徳本さんの説明の仕方を聞くことができ勉強になった。早速徳本さんに教えて頂いたように説明しようとしてみたが、まだ慣れていないのでうまく説明できなかったが、これから自分なりにアレンジしてみて、患者さんにうまく伝えられるようにしたい。また、他のスタッフが患者さんにどのように説明などを行っているのかも聞くことができ良かった。色々な患者さんがいるので、全ての患者さんに合うように説明するのは難しいが、私もこれからたくさんの説明の仕方を持つてたらと思う。

春日早紀

徳本さん、今回も遠方の徳島へお越しいただきありがとうございました。今回のセミナーではMTMをいかに使っていくか、いろいろな視点で考えていくことができました。MTMを使うということは、色々なエネルギーが必要です。私が感じたことは、私たちがMTMを使いこなすのではなく、MTMは患者さんへ使っていくものであると感じました。つまり、患者目線でMTMの有効性を再確認するべきではないのかということです。説明1でのカウンセリングについては、個室を持った私はオリジナルにあふれかえっており、エビデンスや動画、pcを用いた説明にかけてたと言うことが明確になりました。そこで後日頂いた手順をもとに更新していくことにしました。徳本さんが何回か言っていた…「収入がないのにお金を使っている」…PHこれは何を示すのだろうと、いろんなことを学ばせていただきましたが、このことが頭に残っておりHygieaを読むとこの前言われていた話の内容がなんとなくわかりました。強烈なパワーが私たちDHには必要なのではないのかと。MTMをこれからも大切に、患者、DH、DRを納得させれることができるようがんばりたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

赤羽美穂

先日は大変お世話になりました。また、遠方からの移動の中、当院へのセミナーもお疲れだったと思います。今回は、口腔内写真とレントゲンの規格性についてでしたが、MTMの流れについてもお話が聞けてよかったと思います。目的意識がなければ、仕事にも責任感が生まれません。MTMの再確認を行うことで、仕事のスキルも上がると思います。日々、目先だけのことにとらわれ過ぎて、目的を見失っていると思います。日吉歯科のお話や徳本さんからのアドバイスを伺って、身が引き締まる思いを致しました。医療を任されている者として襟を正さなければいけません。また、今回のセミナーで得られた情報やアドバイスはとても貴重なものでした。普段何気なく気になっていたことの謎解きの道が見つかった気がします。それと、実際に徳本さんが患者さんに対応している様子なども拝見することができ、いろいろな発見がありました。また、ADRのソフトも使いこなせるよう、勉強したいと思います。徳本さんが残して下さった課題は毎日少しずつでも改善していきたいです。

大館千華

8月23日・24日の2日間に渡って徳本さんが川原歯科医院に来て下さいました。私は、徳本さんの話を聞いた時に思う事が1つあります。それは本当にお仕事（歯科衛生士業務）に誇りを持っていると言う事です。いつも堂々としていて常に向上心があるようにも感じます。果たして私は徳本さんのように自分のしている仕事に誇りを持っているのだろうか？自分の思いが相手に届くような素振り、また行動がとれているのだろうか？と言う疑問を持ちました。業種に違いはあるけれども、受付として患者さんにできる事はたくさんあると思います。今回のセミナーを機に、もう一度自らを見つめ直す良い機会になったと思います。徳本さんの前向きな姿勢でお仕事に取り組みたいと思います。

大倉夕佳

今回はPHOTO・X-RAYの規格性、説明、についてのセミナーでした。規格の基準があいまいな所もあり改めて自分が意識する所が分かって良かったです。説明に関しても指摘してもらったことをうまく取り入れられるようにしたいと思いました。実際の診療みてもらった患者さんの残石はフラップオペをする予定です。今後、歯肉の治りを含め細かく経過追っていきたいと思います。ありがとうございました。

中本祐衣

私は4年目になった今でも規格性のないデンタルや口腔内写真を撮っていることを恥ずかしく思っていました。日々の業務が数をこなす流れ作業のようになってしまい、自分の弱点を克服できないままでした。予防部に移る前に先輩に再指導してもらい、その時はコツをつかめていましたが、今また悪い癖が戻ってきています。何ができていないのかをまた教わろうと思います。そして、初診の流れや説明で伝えるべきこと、伝え方も早速改善が必要だと反省しました。本当に勉強不足です。1つ1つの業務を大切に、ステップアップに励みたいと思います。お忙しい中ありがとうございました。

藤本恵奈

今回のセミナーで、徳本さんに口腔内写真とレントゲン写真の規格性を見ていただき、自分の撮影法の何が問題なのかを知ることができました。次の日から意識して撮影するだけでも撮れ方が違いました。また、歯周病と齶蝕の説明の仕方も徳本さんの説明の仕方と重なる部分、これからさらに取り入れたい部分を見つけることができ、少し自信にもつながりました。今回のセミナーでも、率直なご指摘をいただけて本当に良かったです。

川原淳子

当院の今年の目標はMTMのレベルアップです。数年前からMTMの質について、チームミーティングで学び自分達でも考える機会が多くなりました。質を考えて自分達のMTMを見直してみた時、まだまだ足りないことに気づかされました。またISOではすべてのMTMの(医療の)質を評価することはなかなか難しいことも感じていました。MTMの質を上げるために、症例検討会を始めました。何度か症例検討会を行ってきましたが、医院だけのレベルアップには限界があることを感じていた時、徳本さんのセミナーがあることを知りお越しいただくことにな

りました。MTMとは何かから始まって、唾液検査の説明のストーリー、SOTの意味、メンテナンスで注意すること、医療人としての心構え、セミナーのどの部分をとってもなるほど、と共感し、そういう言葉で伝えればいいのか、と感心することばかりです。多くのことを学ばせて頂いて感謝しています。これからもよろしくご指導お願いいたします。